

第12回 外国人技能実習生 作文コンクール



城西国際大学大学院人文科学研究科
博士課程 高見澤 孟 特任教授

準も年々高まっています。これは応募者たちが多大な努力を積み重ねていると同時に、所属組合や企業の担当者や日本語教師の指導や協力も貢献しているものと思われます。

また、近年の新しい傾向としては、優秀な女性の応募者が増加していることがあげられます。今回の最優秀賞を受賞したベトナム人女性のグエン ティ ミン ジウさんの

高見澤特任教授による講評

全国商工事業協同組合連合会主催の「日本語作文コンクール」も回を重ねて第12回を迎えております。その間に作文応募者の数が激増していくとともに、その内容が充実し、日本語の水

作品「私は地球防衛軍のひとりです」などは、文章も主張も優れたものですし、優秀賞2名も中国人とベトナム人に占められています。他方、姫路大手前ライオンズクラブ賞はミャンマー、ベトナム、インドネシアの男性3名が選ばれています。このように、受賞者の国籍が分散していることも、応募者の範囲が広まり、国別の学習レベルも均等化していくことが推測できます。

技能実習制度は、今後滞在期間の延長とともに、各種試験が行われることになりますが、その際に重視されるのは日本語能力です。本作文コンクールのための学習はそのための準備学習にもなりますから、さらに発展していくことが期待されます。

優秀賞

シャセイ
(中国)

郷に入れば、郷に従え

株式会社フルックス
オー・エム・ネット事業協同組合

最優秀賞

グエン ティ ミン ジウ
(ベトナム)

私は地球防衛軍のひとりです

IDEC 株式会社 滝野事業所
経営ビジネス協同組合

優秀賞

グエン ティ ハー
(ベトナム)

自分自身の性格について
書いてみようと思う。

株式会社イシカワ
ビジネスネット協同組合

姫路大手前 ライオンズクラブ賞

シャイン テー トゥ
(ミャンマー)

私の日本のお母さん

株式会社竹村建商
協同組合エヌ・ティー・アイ

ズオン ヴァン チュオン
(ベトナム)

私の好きなこと

株式会社エムジェイテック
オー・エム・ネット事業協同組合

ロクマン イブヌ アフリドン
(インドネシア)

わたしのいちにち

緒方鋳造株式会社
トータルビジネス協同組合

姫路さくら ライオンズクラブ賞

グエン ティ タム
(ベトナム)

日本について

株式会社アイ・アール
オー・エム・ネット事業協同組合

バー ティ ホアン
(ベトナム)

ハノイ旧市街

IDEC ロジスティクスサービス株式会社
経営ビジネス協同組合

ブイ ティ ニュン
(ベトナム)

アオザイ

IDEC 株式会社 福崎事業所
経営ビジネス協同組合

姫路市文化 国際交流財団賞

ハー ティ ゴック ティエン
(ベトナム)

適応の力

IDEC ロジスティクスサービス株式会社
経営ビジネス協同組合

最優秀賞・優秀賞 計3作品全文掲載

外国人技能実習生の日本語習得レベルの高さや、実習生の努力を感じるために誤字・脱字・表現方法の誤りなど一部を除きましてそのまま掲載しております。



私は地球防衛軍の ひとりです

私は4年前に技能実習生として日本に来ました。来年ベトナムに帰ります。日本ではIDECKで仕事の勉強をしました。私が日本で勉強したのは、仕事のことだけではありません。文化、風習、歴史を会社の人たちや、先輩たちから勉強しました。作文を書くのは今年で最後になります。たくさん何を書くのか考えました。日本にはたくさんの思い出があります。でも私が1番おどろいたことを書きます。私が一番おどろいたことは、日本人は地球の環境について、会社、日本人がみんな考えていることです。私の国では道路にたくさんのゴミが捨てられている。ゴミ箱の中は区別をしないで燃えるゴミ、燃えないゴミ、金属、紙、再利用できる物、危険なものが一緒に捨てられているのが多いです。今はとても恥ずかしいです。日本人は地球の問題を考えてみんなが出来ることを守っていることが驚きました。ベトナムの学校でも勉強しましたが、日本に来てその事が理解できました。私も地球の環境について勉強しました。今、地球の問題は、地球温暖化です。このまま何もしない今まで、今の生活をしていると、私たちは、この地球で生活することができなくなります。私は、故郷が大好きです。

グエン ティ ミン ジウ
NGUYEN THI MINH DIU
実習実施者 IDEC 株式会社 滝野事業所
監理団体 経営ビジネス協同組合



日本の事も大好きです。いつまでも好きだと思います。今の生活を続けて行くにはいろいろな改善をする必要があります。その改善は私には難しい改善と簡単な改善があります。私は、自分で出来る事から始めます。自分の出来ることは、電気のムダな使用を止めること。ゴミを決められて日に区別して捨てる事から始めて行きます。もう一つは、私と同じ実習生の後輩に教える事です。後輩には区別だけではなく目的も一緒に教えます。目的を教えず、区別だけを教えると、いつか、めんどくさいと思い、区別をしなくなるからです。みんなも、私と同じベトナムの事、日本の事が大好きです。大好きな、ベトナム、日本は地球上にある国だから必ず、守ってくれます。そして私は、来年ベトナムに帰国します。ベトナムに帰ってからも、この問題をみんなで考えて行きます。私の目標は日本よりも綺麗な国になるように、少しづつ頑張って行きます。私がこの考えを持ったのはIDECKの指導があったからです。IDECKの皆さんありがとうございます。今はゴミの問題だけですが、私ができる事を少しづつ増やし、地球の環境について、改善して行きます。

優秀賞

郷に入れば、郷に従え

皆さん、異国での生活はいかがでしょうか。自分の国の習慣や文化などと違っているので、びっくりしたことや悩んだことがありますでしょうか。それとも、もう日本社会に慣れてきたでしょうか。

私は日本に来て、そろそろ4年を経ちます。来日したばかりの時、いろいろなことに対して理解できませんでした。例えば、日本の上下関係、特に会社の上司と部下との関係があげられます。私の国の中では上司の意見と違った意見があれば、必ず上司に相談して自分の意見や主張などを伝えます。そうすると上司と部下の間にコミュニケーションができます。一方、会社にとって、たくさんの違った意見が出てきて、いいアイデアが生まれるかもしれません。ところが、日本の会社ではほとんど、部下は上司の話に対して反対できませんし、自分の本当の意見を心に隠して、上司の話の通りに自分が本心から願っていないことでもやらなければならぬことがあります。または上司は部下に残業をさせたい時や夕食に誘う時など、部下はいくら嫌がっても断る事もできません。それは、私の国でまったく考えられることですので、私にとって、とても思議でした。

皆さんはお仕事の時、何か悩んだことがありますか。ある日、私が起こしたミスでないのに上司に叱られました。

シャセイ
车倩

実習実施者 株式会社フルックス
監理団体 オー・エム・ネット事業協同組合



その後、「私ではありません、その時、私が食事に行っていました」とすぐ弁解をしました。すると、上司は私に向かって「君にこの仕事を任せていたので、君の責任が間違えない、弁解する必要がない」と怒りが強まりました。その時、私は何とも言えませんでした。もちろん、納得もできませんでした。

しかし、時間が経つとともに、私は少しづつ理解できるようになりました。また、ある日のこと、私がミスを起こして、お客様からクレームが入りました。上司は自分が起こしたミスではないのに、社長に何を説明せずにお詫びをしたことを見て、私が非常に不安でした。上司に「私のミスでご迷惑をかけて、すみませんでした」とお詫びしたところ、上司が「君の日本語はまだ上手にお詫びの気持ちを伝わらないので、私が上司として責任もある。君に代わって社長にお詫びするのは当然です。」それを聞いて、私がとても感動しました。このことに通じて、初めて日本の上下関係へのイメージが変わり始めました。

日本でも中国でも同じで「郷にいれば郷に従え」という諺があります。日本にいる以上、日本国の法律を遵守することはもちろん、日本国民の風習も遵守しなければなりません。こうすることこそ、私は日本社会に溶け込み、万事がうまく行けると思います。

優秀賞

自分自身の性格について書いてみようと思う。

性格には、他の誰からもわかりやすい面と、そうではない面がある。同様に、自分でよくわかっている面と、実はあまり意識していない面がある。今回は、自分をじっくりと見つめなおし、自分でも意識していなかった一面を見たいと思っている。そして、自分の長所は何か、考えてみたい。

なので、これを読めば、私の意外な一面や長所を見つめられるかもしれない。さらに、私という人間をもっと知りたいと思ってもらえるかもしれない。

私は頼まれると断れない性格だ。しかし、実は誰かに頼られるのはとても嬉しいと思っている。だから、どんな頼まれごとも張り切ってする方だ。たとえそれが少々面倒くさいことであったとしても、忙しくて時間がなかったとしても、頼まれると張り切ってやってしまう。もしかしたら、根本に誰かに必要とされたい、という思いがあるのかもしれない。

だからというわけではないが、人のためになる、人に喜ばれる仕事をしたいと思っている。私はまた、責任感が強い方だと思う。特に誰かから頼まれたことは、張り切ってやることはもちろん、決していい加減にはできない。頼んだ相手が望む以上に、結果を出したいと思っている。また、

グエン ティ ハー
NGUYEN THI HA
実習実施者 株式会社イシカワ
監理団体 ビジネスネット協同組合



自分自身のことで言えば、一度決めたことは時間がかかっても最後までやりぬきたいと思っている。たとえば、私は、働く女性を支援するような仕事をしたいという夢があるが、そういう夢や目標を実現するために、頑張ることができる。さらに私は、働く女性のメンタルケアをしたいと思っており、その専門分野でどうい勉強をしたらいいかいつも考えている。認定心理士や心理相談員など、資格をいくつ持っているが、もっと何か取りたと思っている。もしかすると、資格をいくつも持っていたり、勉強をし続けるのは、自信がないからかもしれない。自分に自信がな、でも自信を持ちたい、という切実な感情が、向上心を強くさせ、私を勉強へと駆り立てるのだろう。自信がないからこそ他人に誇れる「何か」、つまり「専門性」を持ちたいと思っているのだろう。

以上、私の性格について書いてみた。人のためになることをしたという他人思いの面もあれば、夢や目標を実現するために、努力を惜しまない強さもある。つまり、人に優しく、自分に厳しいのかもしれない。でもそれは、自分にとっていいことだと思っている。それが私の長所なのかもしれません。

外国人技能実習生受入れに際しての取り組み

技能実習生を受け入れるにあたって、受入組合員様に求められることは技能・技術の向上指導だけでなく、『日本語学習支援』『地域社会との交流の機会提供』『日本文化を学ぶ機会の提供』を率先して行うこととあります。

この日本語作文コンクールは『日本語学習支援』の一環として全商連主催で毎年行われており、多種多様な内容かつ漢字を交えての文章表記に毎回感心させられます。そこにはテキストを購入し一緒に勉強したり、地域のボランティアで開催されている日本語勉強会への参加、家庭教師を雇うなど、受入組合員様による学習支援があるおかげです。

メディアでは実習生の劣悪な労働環境を伝えるニュースが多いですが、当連合会所属の受入組合員様は、制度を理解し「海外からせっかくきてくれたのだから不自由ない生活で、色々と日本を体験してもらいたい」という方々ばかりです。



他にも『地域社会との交流の機会提供』『日本文化を学ぶ機会の提供』として富士山登頂、各所寺院参拝、お花見、BBQ、海水浴、スキー・スケート体験、マラソン大会やサッカー大会への参加、野球観戦、初詣、餅つき、年越し蕷麦・おせち料理など、できる限り日本を体験してもらい、その体験したことを見返して伝えたいという思いで実習生受入れに取り組んでいただいている。

毎月開催

zen-pre

ゼンプレ

全商連だよりの
プレゼント企画

今月のプレゼントはこちら



5名様に
プレゼント

2021年8月15日(日)締切

ご応募は
こちら

<https://zen-pre.jp/>



FAX 0258-86-0123

以下の内容をご記入の上
お送りください

- ①全商連だより 7月号プレゼント ②会社名 ③担当者名 ④電話番号
⑤メールアドレス ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧今月号のご感想



全商連だよりをご覧の方だけの
特別サービス

とんこつラーメン
プレゼント (1パック/2人前)

8月末
まで



伊之助めんオンラインショップの商品をお電話にて注文
いただく際「全商連だよりを見た」とお伝えください。

全商連ClubOff 登録者限定!

夏のお楽しみプレゼント
キャンペーン

2021年7月1日(木)~8月31日(火)まで

キャンペーン
応募方法

- ①ホームページにアクセス・ログイン
- ②バナーをクリック
- ③応募ページからお申込み



「IDがわからない」方はこちら

お気軽に問合せください。再発行も可能です。

3営業日以内にご所属の組合よりご連絡いたします。



この機会に全商連ClubOffをご登録ください!

夏季休業の
お知らせ

2021年8月12日(木)~2021年8月16日(月)の間は、誠に勝手ながら夏季休業とさせて頂きます。

2021年8月17日(火)より通常業務を再開いたします。休業中は何かとご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。